

## 令和3年度 第3回 福井警察署協議会 開催結果

- 1 日時  
令和3年10月6日（水）午後2時00分から
- 2 場所  
福井県警察学校、福井県警察機動隊、福井警察署
- 3 出席者
  - 協議会委員 9名
  - 福井警察署 署長以下7名
- 4 内容

- (1) 福井県警察学校視察
  - ア 副校長説明  
教職員・入校生内訳  
初任科の学科教務・訓練内容
  - イ 施設見学
- (2) 福井県警察機動隊視察
  - ア 副隊長説明  
機動隊概要、任務
  - イ 装備、車両見学
- (3) 視察感想



### 【委員】

学校グラウンドでの行進の訓練を見学し、炎天下で一糸乱れぬ行進を見て、非常に大変な訓練をしているのだと感じた。

機動隊の装備を見学したが、どの装備もきれいに磨かれていた。福井では大きな自然災害は少ないように感じるが、広島や熱海の洪水・土砂崩れなど、全国では災害が発生しており、福井県からも応援派遣に行ったと聞いた。これらの装備が使用される災害が発生しないように願っている。

### 【委員】

警察学校の寮や機動隊の装備を視察したが、今時の若者が団体生活をしている姿や、重たい装備を扱っているのを見て、自分の息子や娘のような年齢の若者が頑張っている姿に感激した。

### 【委員】

機動隊の隊員はみんなはつらつとしていて、まさかの事態に備え日々訓練をしていると知り感動した。

### 【委員】

機動隊の装備はどれも重たく、これらの装備をつけての活動は過酷だと思うので、もう少し軽量化できればいいと思う。

【委員】

機動隊といえば、子供の頃の記憶で、ヘルメットと盾など簡易な装備のイメージしかなかったが、最近はテロ対策もあり、殺傷能力の高い武器も増えたことから、あらゆる事態に対応するため装備もハイテク技術を取り入れ複雑になり、安全を守ってくれているのだと痛感した。

警察学校の団体生活について、閉鎖的空間ではあるが、6か月もの間、仲間と共に過ごし訓練を重ねる姿は、見ていてとても頼もしく感じた。

【委員】

機動隊の方は、日々大変な訓練をしながら災害現場に行くということで、大変な仕事だと思った。大変な思いをしている人を救うことは本当に素晴らしいと感心した。

また、山岳救助など、お世話にならないようにしないといけないと思った。

【委員】

警察学校の集団生活を見ていると、自分はそのような経験をしたことがないので、大変だろうな、自分には耐えられないなと思った。

機動隊の方については、日々訓練をして、事故がないようにしていただきたいと思う。

(4) 質疑応答

【委員】

機動隊の隊員は、選抜で選ばれるのか。

【副署長】

機動隊員は各種術科の特練員で構成されており、術科に長けている者を選抜している。警察の中でも選ばれし者が集まり、訓練をしており、そういった意味では、機動隊は選抜された屈強な者の集まりと言える。

また、警察は体が資本なので、機動隊だけでなく署においても訓練をしており、今日も実際に訓練をした。

(5) 署長挨拶

(6) 業務報告

ア 刑法犯及び死亡事故発生の現状

イ 今後の取組